

心不全の新規医療の質指標 (QI: quality indicator) の開発

日本循環器学会が実施する全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベースを利用して「心不全の新規医療の質指標 (QI: quality indicator) の開発」を行っています。

[対象となる方]

2012年4月1日から2015年3月31日に、本学会に協力する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設に入院されたすべての患者様です。

[研究の背景]

全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。

[研究の目的]

JROAD 調査施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、構築されたデータベースから得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

[研究の方法]

参加病院から、医療の質指標 (QI: quality indicator) になりうる情報をあつめ、その達成率を集計したり、退院後の経過や再入院の有無との関係を検討します。新規医療の質指標の開発を行います。

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。研究結果は個人が特定できない形式として学会等で発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用などの情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。

[研究期間]

研究全体の研究期間 倫理委員会承認日～2022年3月31日

施設調査データ 2004年1月1日から2015年12月31日

DPC 調査データ 2012年4月1日から2015年3月31日

[データの管理]

収集したデータは国立循環器病研究センター循環器病統合情報センターにて厳重な管理のもと保存されます。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

[問い合わせ先]

研究責任者 心臓血管内科部長 野口暉夫

研究に関する問合せ先：国立循環器病研究センター研究事務局 宮本 恵宏

〒565-8565 大阪府吹田市藤白台 5-7-1

TEL : 06-6833-5012 (内線 : 8265)

E-mail : j-circdb@ml.ncvc.go.jp



情報の公開 URL <http://www.ncvc.go.jp/research/clinical-research/>